|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **町民税　　給 与 支 払 報 告****県民税　　特　 別　 徴　 収** | **に係る給与所得者異動届出書** |  |  |
| 整理番号 |  |
|  | **板 柳 町 長 殿**年　　月　　日　 提出 | (特別徴収義務者)給与支払者 | フリガナ |  | この届に応答される方 | 係 | 年度 | 特別徴収指定番号 |  |  |
| 名称(氏名) |  |
| 宛名番号 |  |
| **あっても、必ず残税額をまとめて徴収してください。****退職の日が一月一日から四月三十日までの間の方については、本人からの申出がない場合で** | 所在地(住所) | 〒 | 氏名 |
| 年度 | 特別徴収指定番号 |  |
| 個人番号又は法人番号 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 電話　　　　　　　 | 宛名番号 |  |
| 給　与　所　得　者 | フリガナ |  | 新姓 |  | (ア)特別徴収税額(年税額) | (イ)徴収済税額 | (ウ)未徴収税額(ア)－(イ) | 異動年月日 | 異動の事由 | 退職時までの給与支払額(賞与含む) |
| 氏 名 |  |
| 個人番号 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 円 | 月分から月分まで | 月分から月分まで | 年月　　　日 | １ 転勤　　４ 休職２ 退職　　５ 長欠３ 死亡　　６ (　    ) | 円 |
| 住所 | 1月1日現　在 |  |
| 異動後の住所 |  | 円 | 円 | 退職時までの控除社会保険料額 |
| 新しい勤務先 | 所在地 | 〒 |
| 名 称 |  | 円 |
| **左記転勤先へは月割額　　　　　　　　　　円を　　　　　　月分から徴収するよう連絡済です。** |
| 指定番号 | 確認できた場合のみ記入してください。 | 電話(　 　) 　　　　　  |
| 一　括　徴　収 | １．一括徴収する場合 | 給与又は退職手当等の支払予定月日 | 一 括 徴 収 税 額(上記(ウ)と同額) | 一括徴収した税額は下記月分で納入します |  | ○連絡事項等がございましたらご記入ください。 |
| 摘　要 |  |
| 月　　　日 | 円 | 月分(　　月　　日納入) |  |
| ２．一括徴収しない場合 | 理　由 | １.異動の日が6月1日から12月31日までの間で、本人からの申出がないため２.異動の日が6月1日から4月30日までの間で、特別徴収の継続の希望があるため(転勤を含む)３.異動の日が1月1日から4月30日までの間で、残税額(上記(ウ)の額)を超える給与又は退職手当等の支払がないため４.死亡による退職であるため |  |
|  |
| **記 載 注 意** | １．この届出書は給与支払報告に係る給与所得者異動届出書と特別徴収に係る給与所得者異動届出書が同じ様式になっています。異動届出書は給与の支払を受けなくなった日の属する月の　　**翌月の10日まで**に、提出してください。２．太線　　 で囲んでいる部分についてのみ記載してください。３．**｢退職時までの給与支払額｣欄には、退職により給与の支払を受けなくなった場合に、その年の１月１日から退職時までに支払の確定した給与の額を、｢退職時までの控除社会保険料額｣**　　**欄には、その年の１月１日から退職時までに給与から控除した社会保険料の額を記載してください。**４．**｢一括徴収｣欄には、次により記載してください。なお、一括徴収しない場合でも必ず必要事項を記載してください。**　(１)｢一括徴収する場合｣とは、次に掲げる場合をいい、又｢一括徴収しない場合｣とは、次に掲げる以外の場合をいいます。　　 ア．異動の日が6月1日から12月31日までの間で、本人から申出があった場合　　　イ．異動の日が1月1日から4月30日までの間で、特別徴収の継続の希望がない場合で、かつ、残税額を超える給与又は退職手当等の支払がある場合　(２)｢一括徴収する場合｣は、｢１｣を○で囲み、給与所得者の印を押すとともに、右の｢一括徴収税額｣欄等に所要事項を記載してください。　(３)｢一括徴収しない場合｣は、｢２｣を○で囲むとともに、右の｢理由｣欄に一括徴収しない理由について該当番号を○で囲んでください。 |